

『カーネギー作家賞受賞作品』

カーネギー作家賞は、イギリスで年に1度、子どもと青少年のための最も優れた本に贈られる賞で、1936年にイギリス図書館協会[英国図書館情報専門家協会(The Chartered Institute of Library and Information Professionals: CILIP)と改称]が創設しました。前年にイギリスで初めて出版された子どもと青少年のための作品で、英語で書かれたものから選出されます。部門(categories)は問わず、他国で出版後3ヶ月以内にイギリスで出版された作品も対象となります。

賞名は公共図書館の設立に多大な貢献をしたスコットランド生まれのアメリカの実業家アンドリュー・カーネギー(Andrew Carnegie 1835-1919)を記念してつけられました。特別推薦作品(highly commended)と推薦作品(commended)と共に7月に発表されます。なお、2023年から「カーネギー賞(Yoto Carnegie Medal)」は「カーネギー作家賞(Yoto Carnegie Medal for Writing)」に名称が変更されました。

参考: CILIPカーネギー作家賞(旧カーネギー賞)／カーネギー画家賞(旧ケイト・グリーンナウェイ賞) 公式ページ(英語)

<https://yotocarnegies.co.uk/medals/>

リストは邦訳され当館で所蔵している作品。書名・受賞年・著編者名・出版社・出版年・請求記号の順です。

※Rがついているのは、図書館の中でご覧いただく資料です。

2020年代

『わたしの名前はオクトーバー』 October	2022	カチャ・ベーレン／作 こだま ともこ／訳	評論社	2024	933/ベカ
『荒野にヒバリをさがして』 October	2020	アンソニー・マゴワン／作 野口 絵美／訳	徳間書店	2022	933/マア

2010年代

『詩人になりたいわたしX』 The Poet X	2019	エリザベス・アセヴェド／作 田中亜希子／訳	小学館	2021	933/アエ
『世界のはての少年』 Where the World Ends	2018	ジェラルディン・マコックラン／著 杉田七重／訳	東京創元社	2019	933/マジ
『凍てつく海のむこうに』 Salt to the Sea	2017	ルータ・セペティス／作 野沢佳織／訳	岩波書店	2017	933/セル
『わたしの全てのわたしたち』 One	2016	サラ・クロッサン／著 最果タヒ・金原瑞人／訳	ハーバー・コリンズ・ジャパン	2020	933.7/クサ 206 人文
『マザーランドの月』 Maggot Moon	2013	サリー・ガードナー／著 三辺律子／訳	小学館	2015	933/カサ
『怪物はささやく』 A Monster Calls	2012	シヴォーン・ダウド／原案 池田真紀子／訳	あすなろ書房	2011	933/ダン
『人という怪物』(上・下)(混沌の叫び3) Monsters of Men	2011	パトリック・ネス／著 金原瑞人・樋渡正人／訳	東京創元社	2013	933.7/ネハ 125/1, 2 人文

『墓場の少年 ノーボディ・オーエンズの奇妙な生活』 The Graveyard Book	2010	ニール・ゲイマン／著 金原瑞人／訳	角川書店	2010	933/ゲニ
---	------	----------------------	------	------	--------

2000年代

『ボグ・チャイルド』 Bog Child	2009	シヴォーン・ダウド／作 千葉 茂樹／訳	ゴブリン書房	2011	933/ダシ
『アーサー王ここに眠る』 Here Lies Arthur	2008	フィリップ・リーヴ／著 井辻 朱美／訳	東京創元社	2009	933/リフ
『ジャストインケース 終わりのはじまりできみを想う』 Just in Case	2007	メグ・ローゾフ／作 堀川 志野舞／訳	理論社	2009	933/ロメ
『ミリオンズ』 Frank Cottrell Boyce	2004	フランク・コットレル・ボイス ／作 池田 真紀子／訳	新潮社	2008	933/フコ
『ルビーの谷』（ハリネズミの本箱） Ruby Holler	2002	シャロン・クリーチ／著 赤尾 秀子／訳	早川書房	2004	933/クシ
『天才ネコモリスとその仲間たち』 The Amazing Maurice and His Educated Rodents	2001	テリー・プラチェット／著 富永 星／訳	あすなろ書房	2004	933/フテ
『真実の裏側』 The Other Side of Truth	2000	ビヴァリー・ナイドゥー／著 もりうち すみこ／訳	めるくまーる	2002	J933.7/N8 933.7/N8

1990年代

『二つの旅の終わりに』 Postcards From No Man's Land	1999	エイダン・チェンバース／作 原田勝／訳	徳間書店	2003	933/チエ
『肩胛骨は翼のなごり』 Skellig	1998	デイヴィッド・アーモンド／著 山田順子／訳	東京創元社	2000	J933.7/ア
『川の少年 ハリネズミの本箱』 River Boy	1997	ティム・ボウラー／著 入江真佐子・伊勢英子／訳	早川書房	2003	933/ホテ
『ダンデライオン』 Junk	1996	メルヴィン・バージェス／著 池田真紀子／訳	東京創元社	2000	933/バメ
『黄金の羅針盤』 His Dark Materials: Book 1 Northern Lights	1995	フィリップ・プルマン／著 大久保寛／訳	新潮社	1999	933/プフ
『フラワー・ベイビー』 Flour Babies	1992	アン・ファイン／著 墨川博子／訳	評論社	2003	933/フア
『ディアノーバディ』 Dear Nobody	1991	バーリー・ドハティ／著 中川千尋／訳	新潮社	1998	933/ドハ
R 『オオカミのようにやさしく』 Wolf	1990	ジリアン・クロス／作 青海恵子／訳	岩波書店	1994	933/クジ

1980年代

『ぎょろ目のジェラルド』 Goggle-eyes	1989	アン・ファイン／作 岡本浜江／訳	講談社	1991	933/フア
-----------------------------	------	---------------------	-----	------	--------

『不思議を売る男』 A Pack of Lies	1988	ジェラルディン・マコックラ ン／作 金原瑞人／訳	偕成社	1998	933/マジ
『ゴースト・ドラム』 The Ghost Drum	1987	スーザン・プライス／作 金原 瑞人／訳	福武書店	1991	933/フス
『シェフィールドを発つ日』 Granny was a Buffer Girl	1986	バーリー・ドハーティ／作 中川千尋／訳	福武書店	1990	933/ドハ
『あらし』 Storm	1985	ケビン・クロスレー・ホーラ ンド／文 島田香／訳	ほるぷ出版	1990	933/ケ
『めざめれば魔女』 The Changeover	1984	マーガレット・マーヒー／作 清水真砂子／訳	岩波書店	1989	933/ママ
『夏・みじかくて長い旅』 Handles	1983	J. マーク／作 百々佑利子／訳	金の星社	1992	933/マジ
『足音がやってくる』 The Haunting	1982	マーガレット・マーヒー／作 青木由紀子／訳	岩波書店	1989	933/ママ
『かかし』 The Scarecrows	1981	ロバート・ウェストール／作 金原瑞人／訳	福武書店	1987	933/ウロ
『聖書伝説物語 —— 楽園追放から黄金の都 陥落まで』 City of Gold	1980	ピーター・ディキンソン／著 山本史郎／訳	原書房	2003	933/デビ

1970年代

R	『わんぱくタイクの大あれ三学期』 The Turbulent Term of Tyke Tiler	1977	ジーン・ケンプ／作 松本亨子／作	評論社	1981	933/ケジ
	『ライトニングが消える日』 Thunder and Lightnings	1976	ジャン・マーク／著 三辺律子／訳	パロル舎	2002	933/マジ
	『“機関銃要塞”の少年たち』 The Machine Gunners	1975	ロバート・ウェストール／作 越智道雄／訳	評論社	1980	933/ウロ
	『砦』 The Stronghold	1974	モーリー・ハンター／作 田中明子／訳	評論社	1978	933/ハモ
	『トーマス・ケンプの幽霊』 The Ghost of Thomas Kempe	1973	プネロピ・ライヴリィ／作 田中明子／訳	評論社	1976	933/ラヘ
	『ウォーターシップ・ダウンのうさぎたち』 (上)(下) Watership Down	1972	リチャード・アダムス／著 神宮輝夫／訳	評論社	1975	933/アリ
	『ジョシュ ライアン・クリークの三日間』 Josh	1971	アイバン・サウスオール／ 著 小野章／訳	評論社	1975	933/サア
	『ギリシア神話物語』 The God Beneath the Sea	1970	リアン・ガーフィールド／著 小野章／訳	講談社	1975	911/カ

1960年代

『雲のはて～フランバース屋敷の人びと2』 The Edge of the Cloud	1969	K.M.ペイトン／著 掛川恭子／訳	岩波書店	1982	933/ペキ/2
『ノアの箱船に乗ったのは？』 The Moon in the Cloud	1968	ローズマリー・ハリス／作 浜本武雄／訳	富山書房	1987	933/ハロ

R	『ふくろう模様の皿』 The Owl Service	1967	アラン・ガーナー／著 神宮輝夫／訳	評論社	1972	933/カア
	『ハイ・フォースの地主屋敷』 The Grange at High Force	1965	フィリップ・ターナー／著 神宮輝夫／訳	岩波書店	1982	933/タフ
	『魔神と木の兵隊』 The Twelve and the Genii	1962	P. クラーク／著 神宮輝夫／訳	あかね書房	1990	908/コ4/24
	『グリーン・ノウのお客さま』 A Stranger at Green Knowe	1961	L. M. ボストン／著 亀井俊介／訳	評論社	1968	933/ホ*ル/4
	『サルから人間へ』 The Making of Man	1960	I. W. コーンウォール／著 今泉吉典／訳	福音館書店	1990	469/コ

1950年代

『ともしびをかかげて』 The Lantern Bearers	1959	ローズマリ・サトクリフ／著 猪熊葉子／訳	岩波書店	1969	933/サロ
『トムは真夜中の庭で』 Tom's Midnight Garden	1958	フィリップ・ピアス／著 高杉一郎／訳	岩波書店	1988	933/ヒフ
『さいごの戦い』（ナルニア国物語7） The Last Battle	1956	C. S. ルイス／著 瀬田貞二／訳	岩波書店	1966	933/ルク/7
『ムギと王さま』 The Little Bookroom	1955	エリナー・ファージョン／著 石井桃子／訳	岩波書店	1959	933/フエ
『床下の小人たち』 The Borrowers	1952	メアリー・ノートン／著 林容吉／訳	岩波書店	1956	933/メ

1940年代

R	『海に育つ』 Sea Change	1948	R. アームストロング／著 林克己／訳	岩波書店	1957	229/ア
	『デ・ラ・メア物語集』 Collected Stories for Children	1947	ウォルター・デ・ラ・メア／著 マクワガ葉子／訳	大日本図書	1997	933/デウ
	『九つの銅貨』 Collected Stories for Children	1947	ウォルター・デ・ラ・メア／著 脇明子／訳	福音館書店	2005	933/デウ
	『まぼろしの白馬』 The Little White Horse	1946	エリザベス・ゲージ／著 石井桃子／訳	岩波書店	1997	933/グエ
	『変身動物園～カンガルーになった少女～』 The Wind on the Moon	1944	エリック・リンクレイター／著 神宮輝夫／訳	晶文社	1992	933/リエ 933/L42
	『灰色の小人たちと川の冒険』 The Little Grey Men	1942	BB／著 神鳥統夫／訳	大日本図書	1995	933/ビビ
	『あらしの島のきょうだい』 We Couldn't Leave Dinah	1941	トレッドゴールド／著 白木茂／訳	講談社	1964	908/シ7/6

1930年代

『光は悲しみをこえて』 Radium Woman, Heinemann	1939	エリナー・ドーリィ／著 榊原晃三／訳	学習研修社	1972	289/キ
『キュリー夫人』 Radium Woman, Heinemann	1939	エリナー・ドーリィ／著 光吉夏弥／訳	岩波書店	1974	289/キ

『サーカスきたる』 The Circus is Comming	1938	ノエル・ストレトフィールド／ 作 中村妙子／訳	すぐ書房	1986	933/ツス
『サーカスがやってくる』 The Circus is Comming	1938	ノエル・ストレトフィールド／ 作 村岡花子／訳	講談社	1982	908/シ7/6
『ふくろ小路一番地』 The Family from One End Street	1937	イーヴ・ガーネット／著 石井桃子／訳	岩波書店	1957	933/カイ
『ツバメ号の伝書バト』 Pigeon Post	1936	アーサー・ランサム／著 神宮輝夫／訳	岩波書店	1967	933/57/6